

## 美甘章子著「8時15分 ヒロシマで生きぬいて許す心」 オーディオブックを制作しました

一般社団法人 フォーギブネス・フロム・ヒロシマ(代表:二宮かおる 東京都渋谷区)は、被爆 70 年祈念事業として、美甘章子の著書「8時15分 ヒロシマで生きぬいて許す心」のオーディオブックを制作しました。この機会に読書が困難な方々にも本作品を味わっていただきたいと願っています。

この事業は広島市および広島市教育委員会の後援を受けて実施しています。制作しましたオーディオブックは全国の盲学校 66 校、老盲人施設 42 施設、点字図書館 78 館、広島平和記念資料館 合計 189 か所に7月7日、無償で配布いたします。5分ほどのサンプル音源が FB でご視聴いただけます。FB <https://www.facebook.com/815book/>

\*8月5日広島市立幟町中学校全校生徒の前で、谷尾宏之が「8時15分ヒロシマで生きぬいて許す心」の朗読劇を演じます。

### ■概要

「8時15分 ヒロシマで生きぬいて許す心」  
オーディオブック:バリアフリー版  
(デイジー編集)(6時間52分)

発行者: 一般社団法人フォーギブネス・フロム・ヒロシマ  
朗読: 俳優 谷尾宏之(たにおひろゆき)  
発行日: 2015年7月7日  
制作: ファニーフォー、イグニッション  
制作協力: 社会福祉法人 日本点字図書館

### 【あらすじ】

1945年8月6日午前8時15分、広島上空で原子爆弾が炸裂した。瀕死の重傷を負った父子は、地獄絵さながらの街をさまよい歩く。やがて父を亡くして生き延びた息子は、しかし、怒りと絶望のさなかにも「許す心」を見出し、未来を見つめて歩き始める――。

### 【朗読】



俳優 : 谷尾宏之(たにおひろゆき)  
1979年9月30日生 35歳  
鳥取県出身 京都教育大学卒業  
株式会社ジェイクリップ所属



#### 出演略歴

映画：「約束」(2014)「ダンボールの柩」(2016 公開)

舞台：「ブラックジャックによろしく」(2014)「トランス」(2015)

#### <お問い合わせ先>

●一般社団法人 フォーギブネス フロム ヒロシマ 担当:西田

〒151-0071 東京都渋谷区本町3丁目22-1

HP: <http://815book.org/> FB: <https://www.facebook.com/815book/>

TEL: 03-5309-2904 Eメールアドレス:info@815book.org

#### 【団体紹介】

一般社団法人 フォーギブネス・フロム・ヒロシマは、美甘章子氏著書「8時15分 ヒロシマで生きぬいて許す心」(講談社エディトリアル刊)で、同氏が綴った両親の被爆体験や生き様を通じて、次世代の若者に平和の重要性を伝える活動することを目的として設立されました。当団体は、同書籍を広島市内の小・中・高等学校、図書館・公民館等に294冊、広島県内の中・高等学校、図書館・公民館等に合計532冊寄贈しています。

#### 【著者 美甘章子 略歴】

被爆した両親の次女として広島市で生まれる。広島大学教育学部卒業後、高校の英語科講師などを経て1989年に渡米。多様な現場で臨床心理と薬物中毒治療の経験を積み、1995年よりカリフォルニア州で臨床心理ドクターとして開業。US-Japan Psychological Services 代表として数多くの患者やクライアントの心理療法、精神鑑定、組織コンサルテーション、エグゼクティブ・コーチング、スポーツメンタルコーチング等に従事する。

2010年より、非営利団体「サンディエゴ・ウィッシュ〜世界平和を願う会」の代表として例年広島と長崎の原爆祈念日(8月)に全米一の軍港都市であるサンディエゴにおいて「平和とヒューマニティーの日」を行い、次世代の平和のための教育と啓蒙活動を行う。

2013年英文でRising from the Ashesを著す。2014年前出の著書の日本語版「8時15分 ヒロシマで生きぬいて許す心」を出版し、広島本大賞にノミネートされる。

2014年11月、世界平和と繁栄のための国内外の類稀な貢献に対する賞を英国で受賞。